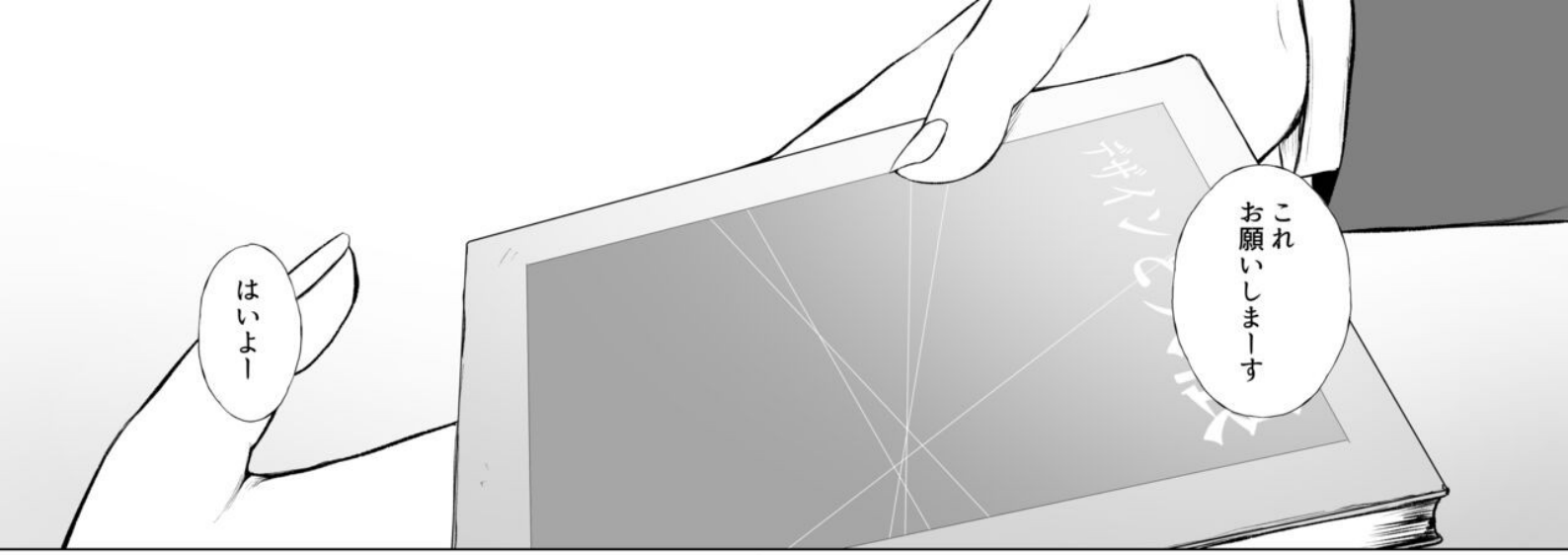




めては…
こつちがいい…

えっ

口は…だめ…



はいよー

これ
お願いしまーす



委員の相方が
この子だと苦労するねー

あはは…

今日も
古川君一人で
頑張ってるね

まあね…



一日中
寝てばっかで

起きてるとこ
私ほとんど
見たことないよ

彼女は
「眠り姫」と
呼ばれている



四六時中寝ていて
ハーフで
お姫様のような
顔立ちをしているから
そんなあだ名が
ついたらしい

ん：

終わったぞ
白石

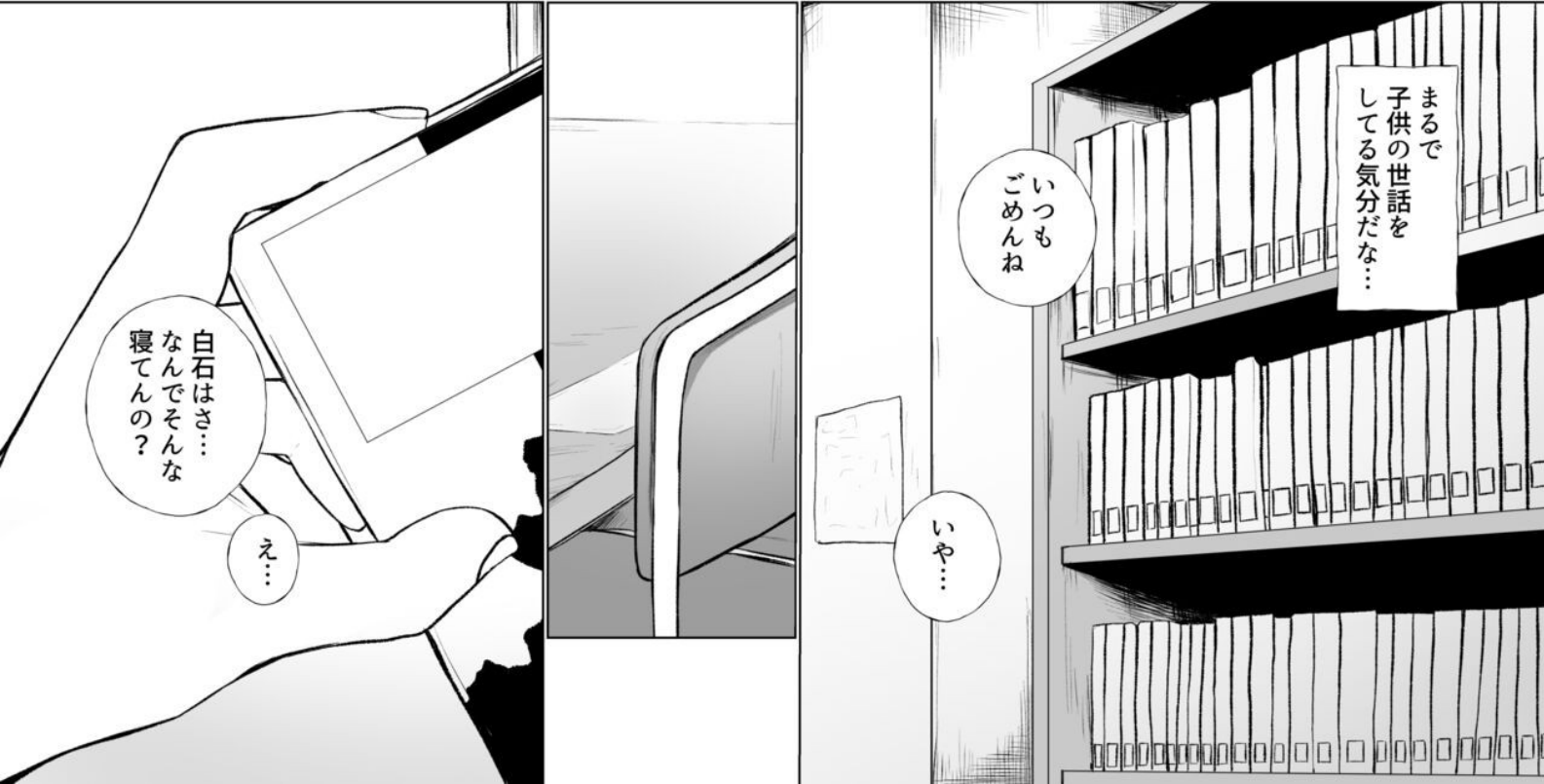
本の整理あるから
早く起きろよー

あれ…
もうそんな時間？



起きる…

うん…



まるで
子供の世話を
している気分だな…

いつも
ごめんね

いや…

白石はさ…
なんでそんな
寝てんの？

え…



なんでって…
眠いから…

そ、そう…

でも
最近
は
図書委員の
仕事
中
は
起きてる
時間
増えたよな

本棚整理とか
俺場所分かんないから
ほんと助かるし…

それは…



古川君と話すの…
楽しいから…

…え？



…かも

そ、そうですか

そ、それよか
もうすぐ先生来るし
早く終わらそう！

…うん

…

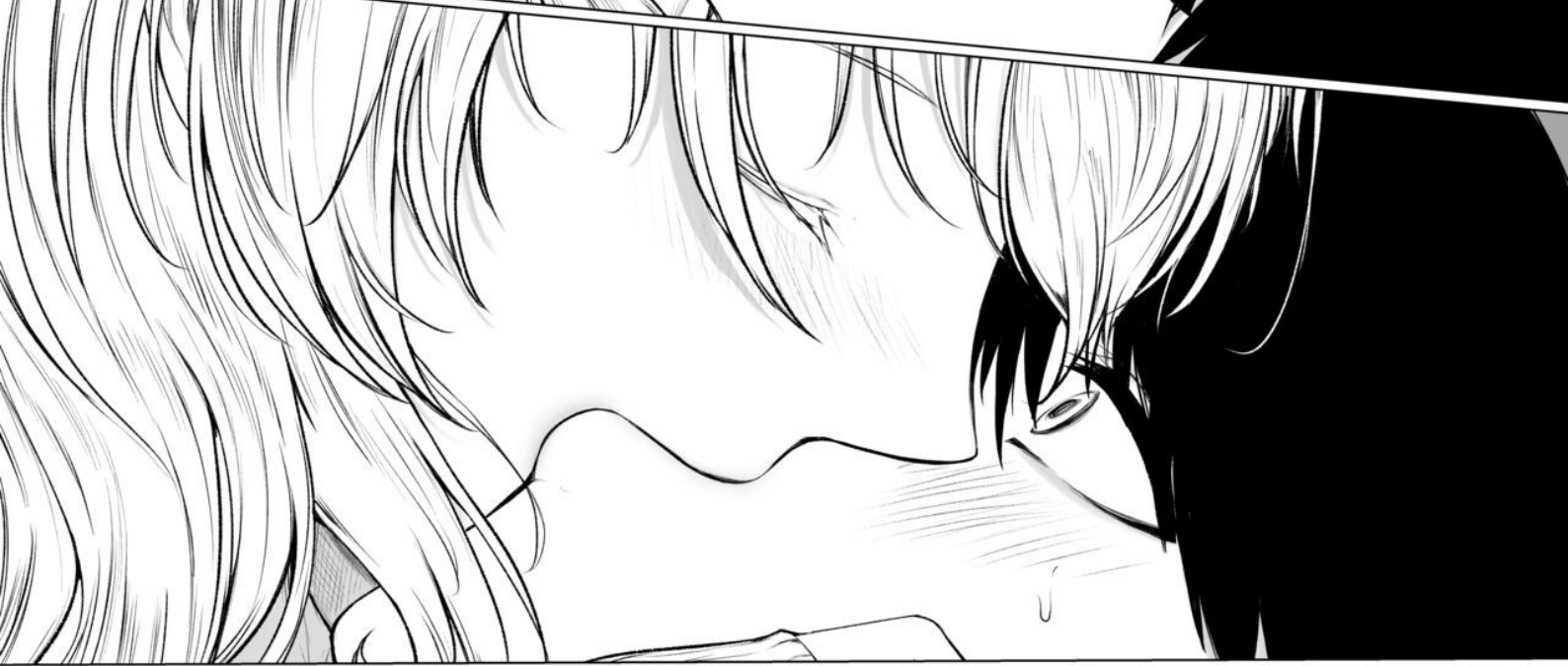








わ、悪い！
えっと…
大丈夫…



…自由…





白石…
気持ちいい？
もう固くなってる…

ん…
なんか…
ぞくぞくする…

あ…



これが
気持ちいいって…
ことなのかな…？

変な感じ…

自分で触っても
こんな風に
ならなかったのに…



！
ちよっ
白石…っ

…固くなってる

スリ



これが…
古川君の…

びん



わ…

ガ
ル
ン
ン



!



ちゅ



白石…
それやば…
出る…!



じゅ
じゅ
じゅ



やば…
白石が
オレのを…

すげえ
嬉しい…



初めては...
こっちがいい...

だめ...!

えっ

口は...だめ...

!

ご...ごめん...
オレ...

こっち...

古川君の...
こっちに
ちょうだい...





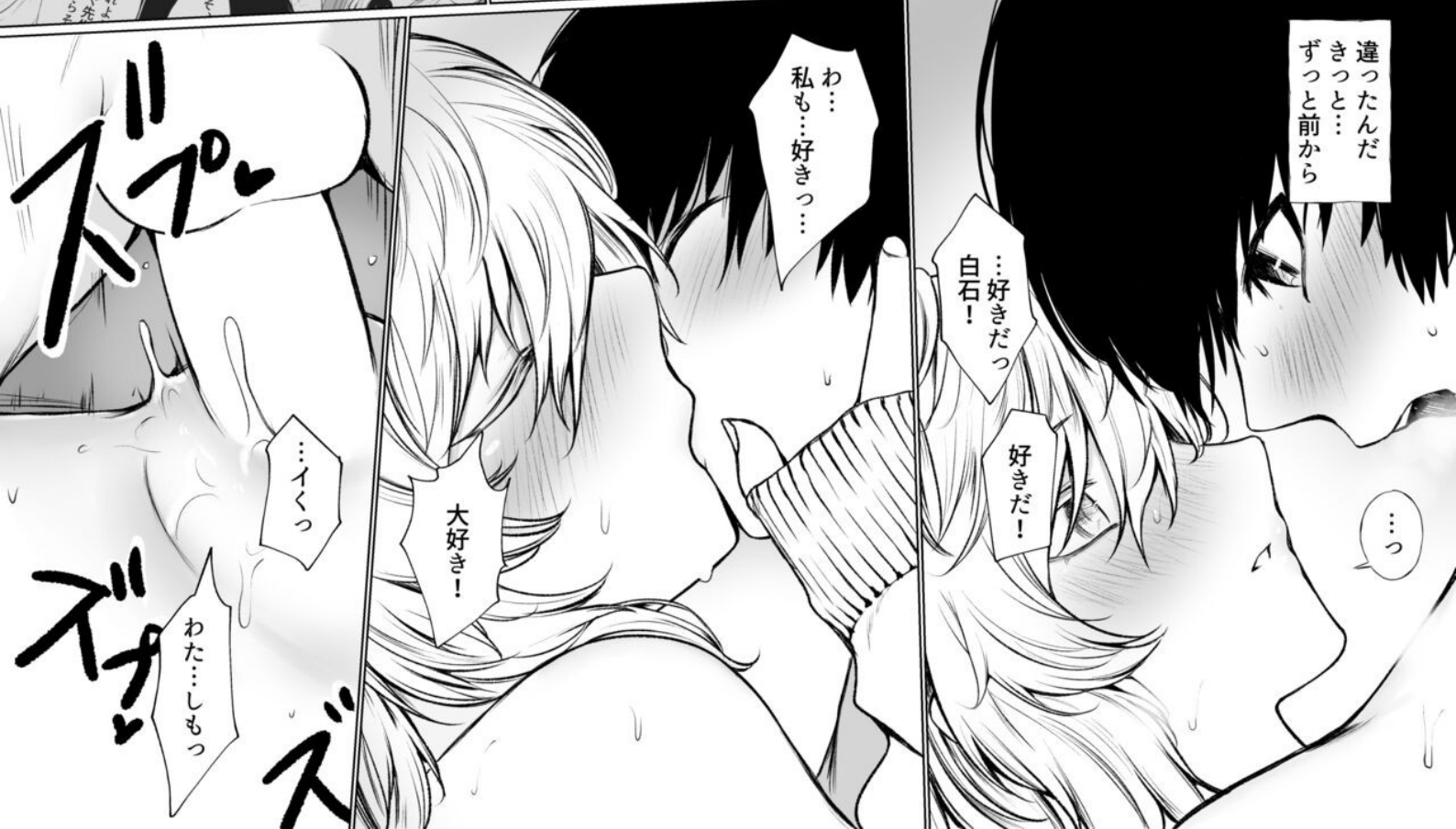
白石の中…
めちやくちや
気持ちいい…!!

本棚整理とか
俺も所分かんないから
ほんと助かるし…!!

さつきまで
ただのクラスメイト
だったのに…

ただの
クラスメイトだと
思ってたのに…

そ、それよ
もうすぐ先
早く終わら
せよう



違ったんだ
きつと…
ずつと前から

わ…
私も…好きっ…

…好きだっ
白石!

好きだ!

…イクっ

大好き!

わた…しもっ

…っ

